

## I 地球内部の物理・化学的性質の解明

Study of the physical and chemical properties of the Earth's Interior

松井正典・萩谷健治  
Matsui, M., Hagiya, K.

地球表層部から中心核までを想定した種々の温度・圧力条件下で、各種地球内部物質（実在及び仮想を含む）の構造、エネルギー的安定性、P及びS地震波速度、熱膨張、圧縮率等を、SPring-8での放射光高温高压実験、研究室における高温高压実験、及び計算機シミュレーションを組み合わせることにより高精度で再現、あるいは信頼できる精度で予測する。加えて、得られた結果を、地震波等からの地球内部観測データと比較検討することにより、地球内部の物理的（温度、対流など）及び化学的（化学組成、鉱物組成など）性質を詳細に解明する。

## II SRによる極微小結晶の構造・組織の解析

Studies on structures and textures in submicrometer-sized crystals

萩谷健治・松井正典  
Hagiya, K., Matsui, M.

地球科学、材料科学の分野では粉末の状態ではしか得られない物質が存在する。このような物質の結晶構造の研究は、従来粉末法 (Debye-Scherrer法) を用いて行われた。しかしながら粉末法では回折線の重なりが避けられず分離のよい単結晶を用いることが必要である。また結晶中、あるいは単結晶の集合に見られる組織の解析にも粉末法に用いられている方法は適用できない。我々は、これまでにSRを利用した極微小単結晶の構造研究のための方法を開発した。その方法を用い、各種の極微小単結晶の構造・組織の研究を行っている。

## III 無機化合物における変調構造

Modulated structure in inorganic materials

萩谷健治  
Hagiya, K.

近年さまざまな物質において変調構造が見いだされている。また変調の種類にも置換型の変調、変位型の変調、それに両者の組み合わせられたものが存在する。我々はX線回折法を用い無機化合物、鉱物に見られる各種の変調構造の解析を行うと共に、変調構造を持つ物質に見られる衛星反射の位置・強度の温度変化等の測定により、変調構造の発現機構を研究している。

## 発表論文 List of publications

- I-1 A. Yokoyama, M. Matsui, et al.:  
Elastic wave velocities of silica glass at high temperatures and high pressures  
J. Appl. Phys., 107, 123530 (5 pages) (2010)
- I-2 松井正典 :  
高温における MgO, Au, 及び Pt 圧力スケール  
高圧力の科学と技術、20, 202-209 (2010)
- I-3 佐多永吉 (海洋研究開発機構)・廣瀬 敬 (東工大)・松井正典・平尾直久 (JASRI) :  
レーザーアニール法を用いた体積同時測定に基づいた室温圧力スケールの比較  
高圧力の科学と技術、20, 240-243 (2010)
- I-4 松井正典・池田恵美・小松一生 (東大) :  
 $\delta$ -Al(OH)<sub>3</sub>相の結晶構造について  
日本地球惑星科学連合 2010 年大会 (千葉、2009)
- I-5 M. Matsui, A. Yokoyama, et al. :  
Elastic wave velocities and densification of silica glass at high temperatures and high pressures  
The 20th General Meeting of the International Mineralogical Association (Budapest, Hungary, 2010)
- I-6 M. Matsui, E. Ikeda, et al. :  
The crystal structure of  $\delta$ -Al(OH)<sub>3</sub> at high pressures  
The 20th General Meeting of the International Mineralogical Association (Budapest, Hungary, 2010)
- I-7 松井正典・池田恵美・小松一生 (東大) :  
 $\delta$ -Al(OH)<sub>3</sub>相の結晶構造とその圧力依存  
日本鉱物科学会 2010 年年会 (松江、2010)
- I-8 横山綾子・松井正典、他 :  
高温高圧下におけるシリカガラスの超音波測定と密度変化  
第 51 回高圧討論会 (仙台、2010)
- II-1 K.Hagiya, (他 6 名) :  
Derivation of the cell parameters of meteoritic olivine in a thin section by energy-scanning X-ray diffraction with synchrotron radiation 73rd Annual Meeting of the Meteoritical Society (2010), Abstract #5083
- II-2 M. Zolensky, 他 24 名 (含 K. Hagiya) :  
Mineralogy and petrography of the Almahata Sitta ureilite,  
Meteoritics and Planetary Science, Vol.45(10-11), 1618-1637 (2010)
- II-3 萩谷健治、(他 6 名) :  
エネルギー走査型単色疑似ラウエ法による微小領域回折法の開発  
日本結晶学会 2010 年度年会 (大阪、2010)
- II-4 D. Frank, 他 9 名 (含 K. Hagiya) :  
A CAI in the Ivuna CI1 Chondrite  
42nd Lunar and Planetary Science Conference (2011), Abstract #2785

## 大学院生命理学研究科

博士前期課程

岡本義弘：高圧下における NaCl 結晶の弾性波速度と密度の精密決定

## 科学研究費補助金等

日本学術振興会科学研究費補助金 (平成 19~22 年度) 基盤研究 (A) 課題番号:19204054  
研究課題 高温における圧力スケールの確立と地球内部地震波不連続面への適用  
研究代表者 松井正典